

平成30年度

事業報告

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成30年度事業報告

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア ライフプランセミナーの共催事業

ライフプランセミナーの一層の普及を図るため、地方団体又は共済組合で協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体並びに地方団体と協働して地域づくりに取り組んでいる商店街等で働く従業員に対しライフプラン施策を推進する法人を選定し、共催希望の申し込みがあり、採択した45セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、対象者別のライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

また、公務員及び国民年金第3号被保険者等への適用拡大が図られた iDeCo (個人型確定拠出年金制度) に関する40のセミナーを共催し、無償で講師を派遣するとともに、iDeCo ハンドブックを無償で配付した。

イ ライフプランセミナー講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が50名を超えるライフプランセミナーを支援するため、91セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

ウ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記ア及びイを除く)を支援するため、23セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

エ シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍された。また、今日、大規模な災害の被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があるとともに被災者の多様なニーズに応えるため、経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。(全国5ヶ所で開催)

① 福岡県との共催

テーマ : シニア災害ボランティアセミナー
「激甚化する気象災害から身を守るために・災害時の三者連携と JVOAD の役割」

開催日・会場 : 平成 30 年 9 月 3 日 (月) 福岡センタービル会議室

主催 : 福岡県、福岡管区気象台、当協会

プログラム

講演 1 演題 「激甚化する気象災害から身を守るために」
講演者 福岡管区気象台庁 弟子丸 卓也

講演 2 演題 「災害時の 3 者連携 (行政、災害 VC、NPO 等) と JVOAD の役割」
講演者 特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク事業担当 鈴木 淳子

② 和歌山県との共催

テーマ : シニア災害ボランティアセミナー
「いつか来る『その時』のために」

開催日・会場 : 平成 30 年 9 月 10 日 (月) 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ

主催 : 和歌山県、当協会 共催 : 和歌山県社会福祉協議会

後援 : 和歌山市社会福祉協議会

プログラム

現状報告 演題 「南海トラフ沿いで発生する地震の状況及び県の防災、減災対策や家庭、地域での取組について」
講演者 和歌山県危機管理局危機管理・消防課 主事 菅野 悠斗

基調講演 演題 「シニア世代ができるボランティア活動について」
講演者 市場 美佐子 3Wわかやまウィメンズワッチタワー代表

ワークショップ 演題 「新聞紙を使った簡易マイトイレの作成」
講演者 3Wわかやまウィメンズワッチタワーメンバー

③ 岐阜県との共催

テーマ : 災害ボランティアシンポジウム
「平成 30 年 7 月豪雨災害の経験を生かす」

開催日・会場 : 平成 31 年 1 月 19 日 (土) じゅうろくプラザ大会議室

主催 : 岐阜県、当協会

共催 : 岐阜県社会福祉協議会、岐阜市社会福祉協議会

プログラム

講演 演題 「災害とボランティア～相次ぐ災害の現場から」
講演者 栗田 暢之
認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事
パネルディスカッション
テーマ 「災害にも強い地域づくり・人づくり」
コーディネーター 栗田 暢之 認定特定非営利活動法人レスキューストッ

クヤード代表理事

パネリスト 野村 典博 特定非営利活動法人ぎふ NPO センター 理事長
伊藤 三枝子 清流の国ぎふ女性防災士会会長
村岡 治道 岐阜大学地域減災研究センター 特任准教授

④ 島根県との共催

テーマ : 災害ボランティアセミナー

「災害の時代におけるボランティアの役割」

開催日・会場 : 平成31年1月19日(土) 津和野町立日原小学校体育館

主催 : 島根県、当協会

後援 : 津和野町、社会福祉法人島根県社会福祉協議会、
社会福祉法人津和野町社会福祉協議会

プログラム

講演1 演題 「災害の時代におけるボランティアの役割」

講演者 室崎 益輝 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授
神戸大学名誉教授

講演2 演題 「自助・共助でつくる災害に強いまちづくり」

講演者 明城 徹也 認定特定非営利活動法人全国災害ボランティア
支援団体ネットワーク事務局長

⑤ 栃木県との共催

テーマ : 災害ボランティアセミナー

「災害とボランティア～相次ぐ災害の現場から」

開催日・会場 : 平成31年1月21日(月) とちぎ生きがいづくりセンター講堂

主催 : 栃木県、当協会

共催 : 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会

企画協力 : 社会福祉法人とちぎ健康福祉協会

プログラム

基調講演 演題 「災害とボランティア～相次ぐ 災害の現場から」

講演者 栗田 暢之 認定特定非営利活動法人レスキュー
ストックヤード 代表理事

事例発表 演題 「私の災害ボランティア体験談～自分なりの支援のかたち」

講演者 山ノ井 濱市 災害ボランティア「チームかぬま」代表

事例発表 演題 「誰でもできる支援の和～被災地で学んだ大切な事」

講演者 柴田 貴史 鹿沼市社会福祉協議会主査事務員

オ 東日本大震災 被災地派遣初任研修・心のケア事業

東日本大震災で被災した市町村の復興業務に携わる職員として採用された任期付職員に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じて市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得してもらうための研修を、岩手県及び宮城県において実施した。

① 岩手県市町村職員研修

第1期 平成30年4月11～13日

第2期 平成30年4月18～20日

② 宮城県市町村職員研修

A日程 平成30年6月 4・5日

B日程 平成30年7月30・31日

また、震災復興業務に従事する任期付職員や派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いをはじめ、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことのない状況の下で、過酷な復興業務に当たっていることによるストレスの蓄積が懸念されており、心のケアを行う必要がある。このため、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかめるように、心身のリフレッシュを兼ねた宿泊研修等を岩手県、宮城県及び福島県において実施した。

① 岩手県派遣職員等メンタルヘルスケア研修

第1回 平成30年5月10・11日(盛岡市)

第2回 平成30年6月7・8日(盛岡市)

第3回 平成30年7月5・6日(盛岡市)

② 宮城県他県他市町村派遣職員メンタルヘルス研修

A日程 平成30年8月30・31日(富谷市)

B日程 平成30年9月20・21日(富谷市)

③ 福島県市町村派遣職員メンタルヘルス研修

第1回 平成30年5月16日 (南相馬市)

第2回 平成30年5月21日 (いわき市)

第3回 平成30年5月31日 (福島市)

(2) 協会主催セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

① 開催日：平成30年7月5日(木)～6日(金)

② 会場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)

③ 講演1：「ライフプランセミナーの企画と運営」

講師：当協会職員

講演2：「ライフプラン総論」

講師：当協会職員

講演3：「50歳代からの生活習慣病予防について」

講師：芳本由美子氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)

講演 4 : 「家庭経済設計」

講師：小口聡史氏(日本生命保険相互会社)

(大阪会場)

① 開催日：平成 30 年 7 月 12 日(木)～13 日(金)

② 会 場：梅田スカイビル(大阪市北区大淀中)

③ 講演 1 : 「ライフプランセミナーの企画と運営」

講師：当協会職員

講演 2 : 「ライフプラン総論」

講師：当協会職員

講演 3 : 「50 歳代からの生活習慣病予防について」

講師：芳本由美子氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)

講演 4 : 「家庭経済設計」

講師：青木真波氏(住友生命保険相互会社)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

① 開催日：平成 31 年 1 月 18 日(金)

② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)

③ 講演 1 : 「夫婦間、男女間の対応について」

講師：小林美智子氏(有限会社 ハッピー夫婦)

講演 2 : 「介護予防の現状と課題」

講師：山田 実氏(筑波大学 大学院人間総合科学研究科准教授)

講演 3 : 「100 歳人生時代の老後に備える方法～変わるお金の常識～」

講師：山崎俊輔氏(フィナンシャル・ウィズダム代表)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談事例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合のライフプラン相談員及び担当者を対象に、次により開催した。

① 開催日：平成 30 年 9 月 7 日(金)

② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)

③ 講演 1 : 「相談業務の基礎知識と技法」

講師：久野安代氏(有)敬愛取締役)

講演 2 : 「年金に関する相談事例とその対応」

講師：田井中貴高氏(地方職員共済組合年金相談室長)

講演 3 : 「昨今の FP 相談について」

講師：竹下さくら氏(なごみ FP 事務所代表)

(3) ライフプラン講演会の開催

「正しいウォーキング」をテーマに、個人個人に合ったウォーキングについて次により講演会を開催した。

- ① 開催日：平成30年5月17日(木)
- ② 会場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ テーマ：「健康寿命を延ばす歩き方の黄金律」
- ④ 講師：青柳幸利氏 (東京都健康長寿医療センター研究所・研究副部長)

(4) 若者ライフデザインに関する調査研究事業

全国の市町村における少子化対策、特に、若年層の定着を図るための諸施策の取り組み支援策の一つとして、当協会が行っている生涯生活設計の充実のための「ライフプランセミナー」を民間会社が行っている結婚力アップ講座や自分の人生や結婚生活の未来を考える「未来デザインセミナー」に組み込んだ「若者ライフデザインセミナー」と体験型交流ツアーを実施し、地方自治体の結婚支援や若者の地元定着率の向上に繋がるような方策について調査研究を行った。

〈モニター自治体として2団体を選定して実施〉

ア 宮城県 1市1町(気仙沼市、南三陸町)

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成30年7月11日(水)：都内

開催日：平成30年8月24日(金)：南三陸町

開催日：平成30年8月25日(土)：気仙沼市

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成30年9月8日(土)～9日(日)

イ 兵庫県 3市(淡路市、洲本市、南あわじ市)

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成30年11月30日(金)：都内

開催日：平成30年12月9日(日)：洲本市

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成31年1月19日(土)～20日(日)

※ なお、平成27年度から実施してきた当該事業については、平成30年度をもって終了した。

2 ライフプランについてのガイドブック等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの作成・配布

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

また、国家公務員向けの「退職準備ガイドブック～豊かな人生設計に向けて～」を制作した。

(2) 民間版ライフプランガイドブックの作成・配布

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブック(民間版)を制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者や地域住民が、ライフプランを作成する際の参考となるよう、全国の商工会

議所や公立図書館、また全国の消防団及び社会福祉協議会などに配布し、広く閲覧に供している。

(3) 健康づくりのためのガイドブックの作成・配布

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかなセカンドライフへのプランをつくろう～」を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) 暮らしを豊かにするハンドブックの作成・配布

公的年金制度をわかりやすく解説した「わかりやすい年金」を最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

3 情報誌等による普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年4回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。そのほか、全国の商工会議所、商工会、公立図書館、公民館等にも配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供するとともに、協会業務内容のディスクロージャーに活用した。また、iDeCo（個人型確定拠出年金）について情報提供に努めた。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットの改訂版を作成し、各種セミナー等において幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

4 視聴覚教材の提供

○ ライフプラン視聴覚教材の作成・配布

ライフプランに関する視聴覚教材（DVD、ビデオテープ）について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

また視聴覚教材の整備・充実を図るため、新たな教材の作成に向け専門家による「ライフプランの普及・啓発視聴覚教材制作検討委員会」を設置して検討を行った。

5 出版物販売・促進事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② 国家公務員のためのガイドブック
- ③ ライフプランガイドブック
- ④ わかりやすい年金

- ⑤ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑥ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。なお、当該事業については平成30年度をもって終了した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員、総務省職員並びにそれらの退職公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられるよう支援するなど、様々な福利厚生の充実策を講じ、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(5) iDeCo 紹介事業

iDeCo（個人型確定拠出年金制度）について、運営管理機関をもつ賛助会員と協力して地方公務員に対する福利厚生事業の一環として当協会のホームページ等による当該年金の紹介業務を行った。

平成30年度事業報告については、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。